

福島中学校生徒からの質問への回答

| 番号 | 回答者    | 生徒からの質問                                             | ハンターさん、総務課さんからの回答                                                                                                                                               |
|----|--------|-----------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 1  | ハンターさん | ヒグマの特性を教えてください。                                     | ヒグマは非常に頭がよく、人間の5歳児程度の知能があると言われています。<br>また、大きな体からは想像できないくらい俊敏な動きが可能で、嗅覚は犬の7倍以上とも言われています。                                                                         |
| 2  | ハンターさん | ヒグマはなぜ人の顔を狙うのですか。                                   | 人間の急所が顔であることを理解しているから。                                                                                                                                          |
| 3  | ハンターさん | ヒグマの弱点は何ですか                                         | 苦手なものは、『犬』や『人間』と言われていますが、最近のヒグマは人間を怖がらない個体も多くみられます。                                                                                                             |
| 4  | ハンターさん | なぜヒグマは町にくるのか。また年間何頭くらい現れていますか。                      | 今年に関しては山にクマの食べ物(木の実等)が少ないため、人里近くでの目撃等が増えています。<br>生ゴミ等の管理(前日の夜からゴミを出さない)等により出没を抑制することができます。<br>具体的に現れている頭数は難しいですが、人里付近で目撃される平均的な頭数は4～5頭程度だと思います。                 |
| 5  | ハンターさん | 家にいる時にヒグマの声がしたらどうすればいいですか                           | 外に出ないこと。家に入ってくる可能性がある場合は、2階や家の奥等のクマが侵入してこれないような場所へ避難してください。                                                                                                     |
| 6  | ハンターさん | ヒグマに遭遇したらどうすれば良いのか                                  | 大きな声を出すことや走って逃げることはせず、ヒグマから目をそらさないようにゆっくりと後ずさりしながら距離をとってください。                                                                                                   |
| 7  | ハンターさん | ハンターになった理由はなんですか？                                   | クマの捕獲を行っていた先輩ハンターが引退することになり、このままでは福島町にクマを捕獲できるハンターがいなくなると思い、ハンターになりました。                                                                                         |
| 8  | ハンターさん | ハンターの仕事にやりがいがありますか？                                 | ヒグマに限らず、シカなどによる被害を受けている方々に感謝の言葉をいただくと、「やっていてよかったな」と思います。                                                                                                        |
| 9  | ハンターさん | ヒグマを見つけた時は、どうやって安全に対処していますか。ヒグマを狩る以外にどんな仕事をされていますか。 | 足跡やフンなどの痕跡を見つけた場合は、それがいつの時点のものなのか判断し、直近のものであれば近くにヒグマが潜んでいる可能性があるので、十分警戒しながら捜索を行います。(銃を携帯していないときにヒグマを発見した場合は、気づかれないように距離をとります。)ヒグマの捕獲以外には、シカの駆除や冬季間の除雪などを行っています。 |
| 10 | ハンターさん | ヒグマを駆除したらその後そのヒグマをどうするのか、駆除したハンターさんに報酬はありますか？       | ヒグマの生態を研究している機関へ、検体(奥歯、肝臓の一部、大腿骨)を送付します。<br>ヒグマ1頭の捕獲につき、45,000円の報償費が役場から支払われます。                                                                                 |
| 11 | ハンターさん | いざヒグマを目にすると怖くて逃げ出したいことはありませんか？                      | ないです。                                                                                                                                                           |
| 12 | ハンターさん | 今まで見たヒグマで1番大きかったのはどのぐらいですか？                         | これまで捕獲した中では、3メートル弱のヒグマが一番大きいです。                                                                                                                                 |
| 13 | ハンターさん | 何発撃てば倒せますか？どこを狙うのですか？                               | 基本的には、1発で仕留めます。狙うのは、『頭、首、心臓、脊髄』です。                                                                                                                              |
| 14 | ハンターさん | ヒグマを倒すときどのような気持ちでやっていますか？                           | 「確実に1発で仕留める」という気持ちでやっています。                                                                                                                                      |
| 15 | ハンターさん | 鉄砲がない時はどうしていますか？                                    | 銃を携行できない場所(市街地等)では、クマスプレー等で対応しています。                                                                                                                             |
| 16 | ハンターさん | ヒグマを撃つ時に心掛けていることは何ですか？                              | 「確実に1発で仕留める」という気持ちでやっています。                                                                                                                                      |
| 17 | ハンターさん | 今までどのくらいのヒグマを駆除しましたか？                               | 約150頭です。                                                                                                                                                        |
| 18 | ハンターさん | 町内にヒグマが出現したとき、どれくらいの時間捜索するのですか。                     | 民家付近等で目撃情報があった場合は、基本的にクマの姿や形跡がみつかるまで捜索します。<br>畑や田んぼ等の山付近での目撃等の場合は、状況にもよりますが、おおよそ2～3時間程度捜索します。                                                                   |
| 19 | ハンターさん | なんで『あなしらず』というヒグマがいるのですか？                            | 『あなしらず』が冬眠しないヒグマを指しているとなると、今年のように冬眠前に十分なエサを食べることができずに、冬眠するための準備が完了できないため、冬眠できないヒグマもいます。                                                                         |
| 20 | 総務課さん  | 電気柵についていらかかったんですか？                                  | 今年整備した電気柵資材の合計金額は、約350万円です。                                                                                                                                     |
| 21 | 総務課さん  | 電気柵はどれくらいの効果がありますか。                                 | 明確な効果を表すのは難しいですが、朝夕に役場で行っているパトロールでは、電気柵を越えられずにいるシカがたくさん見られます。                                                                                                   |
| 22 | 総務課さん  | 北海道に生息するヒグマの個体数は何頭くらいですか？またどうやってその個体数がわかっているんですか？   | 正確な個体数は不明ですが、北海道が発表している令和5年度末の推定個体数は約11,500頭です。<br>また、個体数については、クマの体毛を採取する『ヘアトラップ法』や道内で捕獲された個体数等からの推計データとなっています。                                                 |